

原油価格高騰等の漁業をめぐる状況変化への理解醸成のための協議会の設置について

1．協議会設置の趣旨

近年、原油価格が高騰しており、漁船の燃料などに使用される漁業用A重油の価格は、高騰前の平成16年3月と比べ、ほぼ2倍の水準となっている。

漁業は、生産コストに占める油代の割合（20%～30%）が他産業に比べて高いため、原油価格の高騰は、漁業経営に大きな影響を与えている。また、このような状況は、日本型食生活において重要な地位を占める水産物の安定供給にも悪影響を及ぼしかねないものである。

このため、原油価格の高騰など、漁業をめぐる最近の情勢について、水産物の生産者、流通業者、消費者など関係者の中で広く情報交換・意見交換を行い、共通の理解醸成を図ることを目的として、社団法人大日本水産会と水産庁が共同で、「原油価格高騰等漁業をめぐる状況変化への理解醸成のための協議会」を設置する。

2．協議会の名称

「原油価格高騰等の漁業をめぐる状況変化への理解醸成のための協議会」

3．メンバー

生産者、流通業者、消費者、学識経験者など各界代表の16名（別紙）

4．協議内容

原油価格の高騰など、漁業をめぐる最近の情勢や、生産現場における取組などについて、広く情報交換、意見交換を行う。

5．スケジュール（予定）

第1回協議会を1月中に開催

【お問い合わせ先】

水産庁漁政部加工流通課

担当：堤坂、山尾

代表：03-3502-8111（内線6613）

ダイヤルイン：03-3502-4190

原油価格高騰等の漁業をめぐる状況変化への理解醸成のための協議会委員名簿

あなん	ひさ	阿南 久	全国消費者団体連絡会事務局
いとう	なおたけ	伊東 尚武	全国蒲鉾水産加工業協同組合連合会専務理事
おがさわら	しょういち	小笠原 荘一	日本チェーンストア協会常務理事
おの	せいいちろう	小野 征一郎	近畿大学農学部水産学科教授
かとう	さゆり	加藤 さゆり	全国地域婦人団体連絡協議会事務局長
きたやま	かずみ	北山 和己	(株)イトーヨーカ堂食品事業部鮮魚部シニアマーチャンダイザー
こじま	まさみ	小島 正美	毎日新聞社生活家庭部編集委員
さいとう	としのり	齋藤 壽典	社団法人大日本水産会常務理事
しまの	かつじ	嶋野 勝路	社団法人全国海水養魚協会会長
なかむら	ひろゆき	中村 博之	中央魚類(株)取締役
ながや	のぶひろ	長屋 信博	全国漁業協同組合連合会参事
なんや	かずひこ	南谷 和彦	イオン(株)水産商品部長
はせがわ	ともえ	長谷川 朝恵	消費生活アドバイザー
はまだ	えいじ	濱田 英嗣	下関市立大学経済学部教授
やまうち	ひろし	山内 寛	日本生活協同組合連合会組織推進本部組合員活動部長
やまね	かおり	山根 香織	主婦連合会副会長

(委員数16名：50音順)